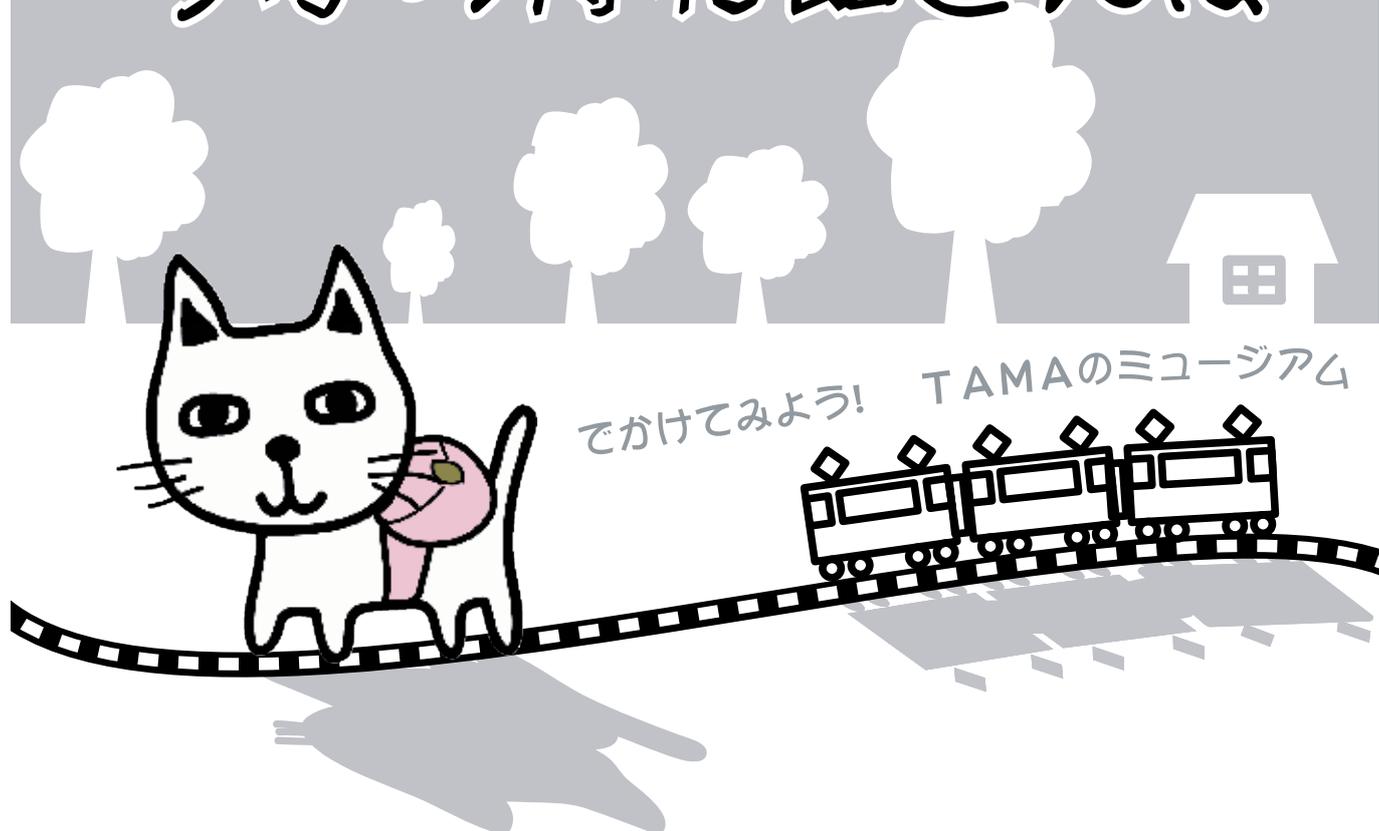


催し物案内2022年度春・夏号

2022年4月～2022年9月

多摩の博物館さんぽ



でかけてみよう! TAMAのミュージアム

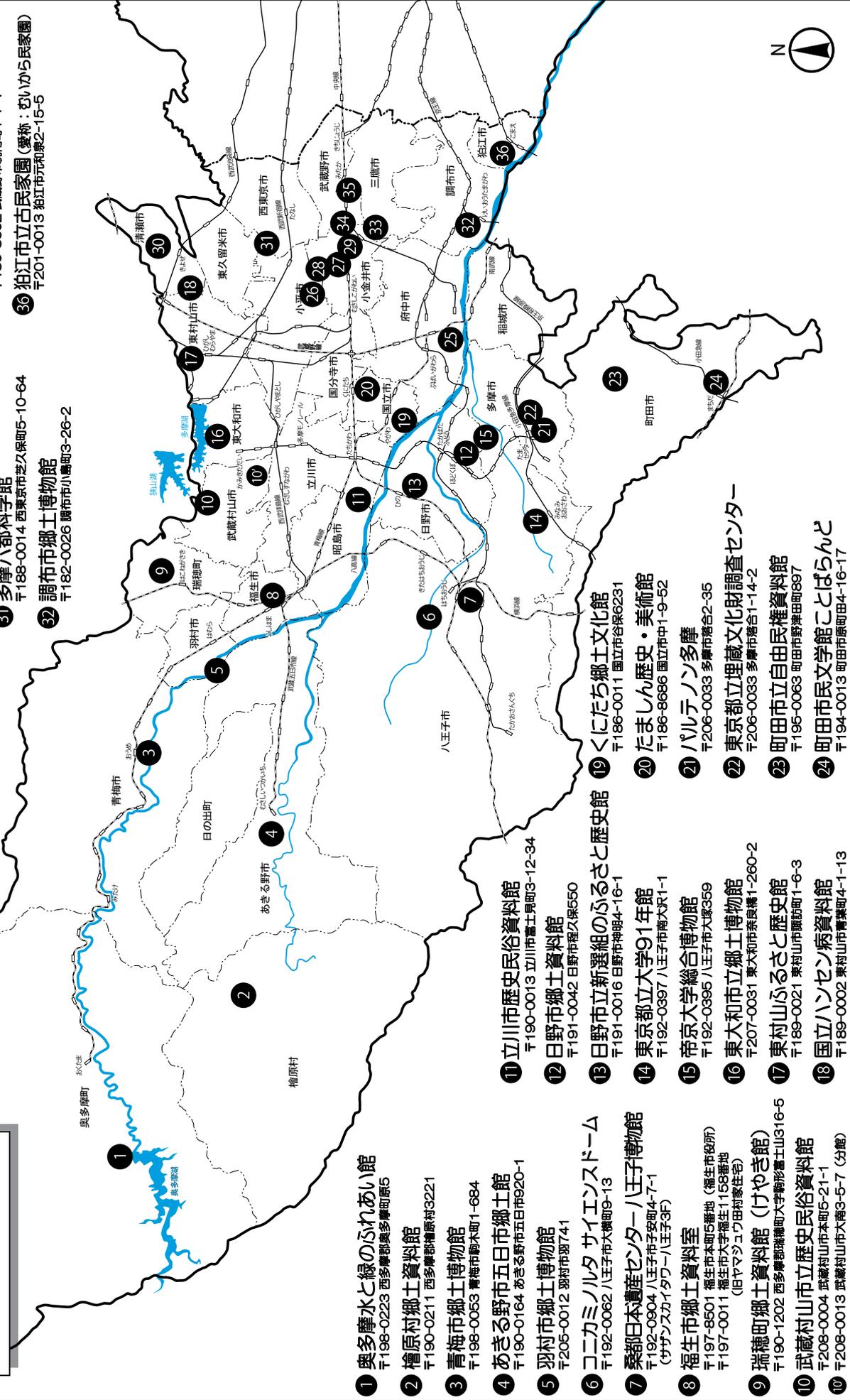
東京都三多摩公立博物館協会公式サイト「多摩の博物館に行こう」(<http://tamahaku.jp>)では、新しい情報を公開しています。

「多摩の博物館さんぽ」とあわせて、ご活用ください。

多摩地域の博物館をめぐってみませんか!

※新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため、催し物の中止や延期など急な変更を行う場合があります。事前にご利用予定の施設にお問い合わせください。

出かけよう!
多摩の博物館
MAP



- ① 奥多摩水と緑のふれあい館
〒198-0223 西多摩郡奥多摩町原5
- ② 檜原村郷土資料館
〒190-0211 西多摩郡檜原村3221
- ③ 青梅市郷土博物館
〒198-0063 青梅市駒木町1-684
- ④ あさる野市五日市郷土館
〒190-0164 あさる野市五日市920-1
- ⑤ 羽村市郷土博物館
〒206-0012 羽村市羽741
- ⑥ コカミノル サイエンスドーム
〒192-0062 八王子市大横町9-13
- ⑦ 桑都日本遺産センター・八王子博物館
〒192-0804 八王子市安町4-7-1
(サンカスカイトワ-八王子3F)
- ⑧ 福生市郷土資料室
〒197-8501 福生市本町5番地 (福生市役所)
〒197-0011 福生市大字福生1158番地
(旧ヤマシユク田村家住宅)
- ⑨ 瑞穂町郷土資料館 (げやき館)
〒190-1202 西多摩郡瑞穂町大字駒形富士山316-5
- ⑩ 武蔵村山市立歴史民俗資料館
〒208-0004 武蔵村山市本町5-21-1
〒208-0013 武蔵村山市大橋3-5-7 (分館)
- ⑪ 立川市歴史民俗資料館
〒190-0013 立川市富士見町3-12-34
- ⑫ 日野市郷土資料館
〒191-0042 日野市程久保550
- ⑬ 日野市立新選組のふるさと歴史館
〒191-0016 日野市神町4-16-1
- ⑭ 東京都立大学91年館
〒192-0397 八王子市南大沢1-1
- ⑮ 帝京大学総合博物館
〒192-0395 八王子市大塚359
- ⑯ 東大和市立郷土博物館
〒207-0031 東大和市赤長橋1-260-2
- ⑰ 東村山ふるさと歴史館
〒189-0021 東村山市諏訪町1-6-3
- ⑱ 国立ハンセン病資料館
〒189-0002 東村山市青葉町4-1-13
- ⑲ くたち郷土文化館
〒186-0011 国立市谷保6231
- ⑳ たましん歴史・美術館
〒186-8686 国立市中1-9-52
- ㉑ パルテノン多摩
〒206-0033 多摩市港台2-35
- ㉒ 東京都立埋蔵文化財調査センター
〒206-0033 多摩市港台1-14-2
- ㉓ 町田市立自由民権資料館
〒195-0063 町田市野澤田897
- ㉔ 町田市民文学館ことばらんど
〒194-0013 町田市原町4-16-17
- ㉕ 府中市郷土の森博物館
〒183-0026 府中市南町6-32
- ㉖ 小平市鈴木遺跡資料館
〒187-0011 小平市新木町1-487-1
- ㉗ 小金井市文化財センター
〒184-0003 小金井市線町3-2-37 (裕福館公園内)
- ㉘ 江戸東京たてもの園
〒184-0005 小金井市線町3-7-1 (新立小金井公園内)
- ㉙ 東京農工大学科学博物館
〒184-8588 小金井市中町2-24-16
- ㉚ 清瀬市郷土博物館
〒204-0013 清瀬市上瀬戸2-6-41
- ㉛ 多摩六都科学館
〒188-0014 西東京市芝久保町5-10-64
- ㉜ 調布市郷土博物館
〒182-0026 調布市小森町3-26-2
- ㉝ 国際基督教大学博物館湯浅/八郎記念館
〒181-8585 三鷹市大宮3-10-2
- ㉞ 武蔵野市立武蔵野ふるさと歴史館
〒180-0022 武蔵野市旗5-15-5
- ㉟ 日本獣医生命科学大学
付属フイルドライブ・ミュージアム
〒180-8602 武蔵野市旗南町1-7-1
- ㊱ 狛江市立古民家園 (愛称: おいから民家園)
〒201-0013 狛江市元和泉2-15-5

この地図は、三多摩公立博物館協議会加盟館のみを掲載したものです。

1	奥多摩水と緑のふれあい館 水源林の役割と自然、奥多摩の歴史・文化を紹介。					
開館時間	9:30～17:00	休館日	水曜日（祝日の場合は翌日） 12.28～1.4	入館料	無料	☎ 0428-86-2731
<p>奥多摩の自然とダムの仕組みや水の大切さなどを紹介し、東京都の水源である奥多摩町と水道を利用する都市住民とのふれあいの場として、奥多摩町の歴史・文化・郷土芸能・地場産業なども展示や映像などで分かりやすく紹介している。</p> <p>※新型コロナウイルスの蔓延拡大状況により臨時休館をさせて頂く場合がございます。閉館に関する情報は東京都水道局のホームページを通じて随時御案内させて頂いております。</p> <p>※現在館内でのイベントの開催は自粛しており、状況に応じて随時開催させていただきます。</p> <p>※入館される方はマスクの着用並びに入り口で手指の消毒が必須となります（消毒剤はアルコールを使用しております）。</p> <p>発熱等風邪のような症状のある方の入館はお断りしております。 【URL】 http://www.okutama.gr.jp/</p>						

2	檜原村郷土資料館 数馬の民家や、檜原の歴史・民俗・自然を展示。					
開館時間	4月～11月 9:30～17:00 12月～3月 10:00～16:00	休館日	火曜日（祝日の場合は翌日） 年末年始	入館料	無料	☎ 042-598-0880
<p>●常設展「自然と観光」「歴史と民俗」 鑑賞室では「檜原村歳時記」・「重要文化財小林家住宅修復記録映像」・「檜原村の郷土芸能」がご覧いただけます。</p> <p>●特別展「夏休み昆虫標本展」(8.1～8.31) 主に村内で採集された昆虫約450点を展示。</p> <p>●特別展「檜原村のお祭り写真展」(9.15～10.16) 檜原村で行われている神事・郷土芸能の写真約50点を展示します。</p> <p>【URL】 http://www.vill.hinohara.tokyo.jp/0000000019.html</p>						

3	青梅市郷土博物館 青梅の自然や歴史、民俗、産業に関する資料を展示。					
開館時間	9:00～17:00	休館日	月曜日（祝日の場合は翌平日） 12.29～1.3	入館料	無料	☎ 0428-23-6859
<p>●企画展「青梅の林業と筏流し」(4.16～7.3) 地場産業として江戸時代から続く青梅の林業と筏流しの歴史について、林業で使用された道具や筏流しに関する古文書などを展示し、成り立ちを紹介します。</p> <p>●企画展「霞台遺跡展」(7.16～10.2) 平成18年度から令和元年度まで開催した「子ども発掘体験塾」で出土した土器等を展示し、市内で最大規模の霞台遺跡における発掘成果を紹介します。</p> <p>※新型コロナウイルス感染症拡大防止に伴う対応について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・マスクの着用、咳エチケットにご協力をお願いします。 ・発熱がある方、咳やのどの痛みなどの症状がある方は入館をご遠慮ください。 ・館内の休憩スペースや設備の利用を制限させていただいております。 ・館内の状況に応じて、展示室への入場制限等を行う場合があります。 ・会期中、状況に応じて、臨時休館させていただく場合があります。 <p>【URL】 https://www.city.ome.tokyo.jp/site/provincial-history-museum/</p>						

4	あきる野市五日市郷土館 五日市の歴史・民俗・自然について紹介。五日市憲法草案関係の資料を展示。					
開館時間	9:30～16:30	休館日	月曜日（祝日の場合は翌日） 年末年始（12.27～1.4）	入館料	無料	☎ 042-596-4069
<p>●常設展示 歴史・生活・民俗芸能・自然・化石などの展示のほか、五日市憲法草案や日本で初めてナイチンゲール記章を受賞した萩原タケの功績を紹介しています。</p> <p>●ミニ企画展「郷土の古文書その35」</p> <p>●年中行事（旧市倉家住宅） 五月人形（4～5月）、七夕飾り（7月）、十五夜（9月）</p> <p>【URL】 http://www.city.akiruno.tokyo.jp/0000001285.html</p>						

5	羽村市郷土博物館 羽村の歴史と文化。玉川上水と中里介山に関する資料を展示。					
開館時間	9:00～17:00(旧下田家住宅は9:00～16:00)	休館日	月曜日（祝日の場合は開館） 12.29～1.3	入館料	無料	☎ 042-558-2561
<p>●企画展「こいのぼりと五月人形展」(3.26～5.15)</p> <p>●企画展「お伊勢参り(仮)」(6.4～8.21)</p> <p>●ミニ展示「玉川上水を調べよう！」(6.11～3.31)</p> <p>●季節かざり「七夕かざり」(6.18～7.10)</p> <p>●季節かざり「お月見かざり」(9.3～9.11)</p> <p>※新型コロナウイルス感染症拡大予防のため、来館時のマスク着用及び手指の消毒・館内受付での来館者に対する検温、連絡先の記載にご協力をお願いいたします。</p> <p>【URL】 http://www.city.hamura.tokyo.jp/0000005474.html</p>						

6	コニカミノルタ サイエンスドーム（八王子市こども科学館）					
	プラネタリウムと基礎物理や宇宙を中心とした参加体験型の展示。					
開館時間	10:00～17:00（ただし水～金曜9:00～12:00は事前予約団体専用）	休館日	月曜日、火曜日、祝日の翌日、年末年始など（春・夏・冬休み期間は無休）※日曜日はワクチン接種会場となるため休館	入館料	大人200円、4歳～中学生100円（プラネタリウム料金別、セット割引有り）	☎ 042-624-3311
<p>●プラネタリウムでは「ノーマン・ザ・スノーマン～流れ星のふる夜に」、「銀河鉄道の夜」、「かいけつゾロリ～宇宙たんけん大さくせん」、「しまじろうとおつきさまのひみつ」（5.14～）を投影。 「生解説プラネタリウム 星空散歩」季節の星座や天文現象を解説（第二土曜）。 「全編生解説プラネタリウム」4～6月のテーマは「宇宙はどれくらい大きいの？」（第四土曜）。</p> <p>●土日祝、春休み、夏休みには親子で楽しめる「工作教室」などを開催（予約制、HP申込）。</p> <p>●利用方法 入館は予約制（前日16:00までにHPから申込）。当日、定員に空きがある場合は入館可能。プラネタリウムは当日先着順。※利用方法は変更する場合あり。HPでご確認ください。</p> <p>【URL】http://www.city.hachioji.tokyo.jp/shisetsu/003/p011705.html</p>						

7	桑都日本遺産センター 八王子博物館 日本遺産の魅力をはじめとした八王子の歴史と文化を紹介。車人形や織物の体験も。					
	日本遺産の魅力をはじめとした八王子の歴史と文化を紹介。車人形や織物の体験も。					
開館時間	10:00～19:00	休館日	年末年始、その他館内整理日	入館料	無料	☎ 042-622-8939
<p>桑都日本遺産センター 八王子博物館（愛称：はちはく）では、都内で唯一の「日本遺産」に認定されたストーリー、「霊気満山高尾山～人々の祈りが紡ぐ桑都物語～」を紹介しています。桑都と呼ばれる八王子の魅力にあふれ、市内各地の文化財へあなたを誘います。</p> <p>●企画展「八王子城御主殿跡 令和2年度発掘成果」（4.9～6.26） 令和2年度（2020年度）に行った発掘成果を展示します。城跡で発見された忍びの道具（撒き菱・撒き玉）もご覧いただけます。</p> <p>●企画展「戦時下の八王子（仮）」（7.23～9.14） 戦時下の八王子の様子を資料やパネルで展示します。</p> <p>●鉄道150周年記念企画展「鉄道150年懐かしい品々～はちはく Ver.（仮）」（9.17～10.26） はちはくが選ぶ、鉄道にまつわる懐かしい品々を展示します。</p> <p>【URL】https://www.city.hachioji.tokyo.jp/shisetsu/003/hachihaku.html</p>						

8	福生市郷土資料室 福生を中心とした多摩の歴史・民俗・自然を紹介しています。					
	※空調設備等改修工事のため令和4年4月から令和5年12月まで休館します。					
開館時間	-	休館日	空調設備等改修工事のため休館中	入館料	無料	☎ 042-530-1120
<p>休館中は、福生市役所や旧ヤマジュウ田村家住宅等で出張展示を行います。</p> <p>●市役所出張展示 ※市役所開庁時間に見学できます。</p> <p>・「福生思い出写真館-街の移り変わり編-」（4.9～7.2） 福生市郷土資料室で所蔵する福生市内を撮影した写真の展示を行います。</p> <p>・「窪田成司記憶画展」（7.4～9.10） 昭和初期の福生の様子を描いた窪田成司氏による記憶画の展示を行います。</p> <p>・「長沢遺跡展」（9.12～11.19） 福生消防署建て替え工事に伴い令和2年度から行われていた市内長沢遺跡の発掘成果展を行います。</p> <p>●旧ヤマジュウ田村家住宅主屋季節展示 ※月曜休館、10:00～16:00開館</p> <p>・「戦時下の生活と涼をとる道具展」（6.25～9.15） 戦争資料展に合わせ、戦時下の生活が分かる道具と、夏の暮らしを伝える道具の展示を行います。</p> <p>●旧ヤマジュウ田村家住宅ギャラリー展示 ※月曜休館、10:00～16:00開館</p> <p>・「平和のための戦争資料展」（7.2～9.11） 終戦の日に合わせて、戦争資料を通して平和の大切さを再認識することを目的とした企画展示を行います。</p> <p>※同ギャラリーでは、上記展示期間を除き、窪田成司氏による記憶画の展示を季節ごとに入れ替えながら行っています。</p> <p>【URL】https://www.museum.fussa.tokyo.jp</p>						

9	瑞穂町郷土資料館（けやき館）					
	瑞穂町の歴史・自然・民俗資料を展示。囲炉裏端のある民家を再現した「瑞穂の民家」もあります。					
開館時間	10:00～21:00	休館日	第3月曜日（祝日の場合は開館し、翌日休館）、年末年始（12.29～1.3）、臨時休館日	入館料	無料（企画展は有料になることがあります）	☎ 042-568-0634
<p>●パネル展示「万葉集と山野草」&「春の訪れ Fairy Egg」（3.23～5.15） 「万葉集と山野草」では、万葉集で詠われた万葉の植物たち、移りゆく季節の中で、折々の山野草に心を寄せた万葉びとの詠を紹介します。また、「春の訪れ Fairy Egg」では、エッグ・アート作品36点を展示します。</p> <p>●企画展「遙か太古の瑞穂」（4.9～6.19） 遙か太古の昔、瑞穂町がある多摩地域は海や川の河口だった時期がありました。「上総層群」という関東平野の基盤となる地層が堆積した今から約280万年前から50万年前の時代を概観しながら、海から陸へと変化していった多摩地域の様相を中心に紹介します。</p> <p>●企画展「（仮）村瀬継蔵展」（7月中旬～9月中旬） 瑞穂町を中心に活動する造形作家、村瀬継蔵氏の作品を展示します。</p> <p>【URL】https://mizuhokyodo.jp</p>						

10 武蔵村山市立歴史民俗資料館 武蔵村山の歴史・民俗・自然を狭山丘陵と武蔵野台地の開発などを通して紹介。
分館 武蔵村山の戦争資料をもとに、戦時中の市域の人々の生活の様子などの一端を紹介。

開館時間	9:00～17:00	休館日	第1月曜日、第3水曜日（祝日の場合は翌日）、12.28～1.3 分館：月・火曜日（祝日の場合は翌日）、12.28～1.3	入館料	無料	☎	本館 042-560-6620 分館 042-566-3977
------	------------	-----	---	-----	----	---	------------------------------------

●常設展「丘陵と台地が育む生命のあゆみ～人と自然との共生～」 ●夏休み子ども展示「武蔵村山と流行り病（仮）」（7.16～9.4）
 ●年中行事展「端午の節供」（4.9～5.8） ●夏休み親子体験教室「草木染め（仮）」（7.30、8.20）
 ●年中行事展「七夕飾り」（6.25～7.7） 分館●常設展「戦時中（アジア・太平洋戦争）の武蔵村山」
 【URL】 <http://www.city.musashimurayama.lg.jp/kankou/spots/rekishimizoku/index.html>

11 立川市歴史民俗資料館
 立川の歴史や文化、自然風土を展示紹介。市内幸町には茅葺き屋根の川越道緑地古民家園もあります。

開館時間	9:00～16:30	休館日	月曜日（月曜祝日の場合は翌日）、12.29～1.3	入館料	無料	☎	042-525-0860
------	------------	-----	---------------------------	-----	----	---	--------------

●常設展示 原始から近現代の立川の歴史、自然、くらしと道具に関する資料を紹介しています。
 ●ミニ企画展「端午の節句」（4.5～5.8）市民のみなさまから寄贈された五月人形を、立川市歴史民俗資料館と川越道緑地古民家園で展示します。
 ●企画展「新収蔵品展」（6.14～7.10）令和3年度に新たに寄贈された資料の一部を公開します。
 ●ミニ企画展「立川の遺跡 2022」（7.26～9.4）令和3年度に市内で出土した資料などを展示します。
 ●写真展「立川駅前の移り変わり」（9.10～10.10）博物館実習生による企画展です。立川駅前の変遷を写真で紹介します。
 【URL】 <http://www.city.tachikawa.lg.jp/shogaigakushu/kosodate/kyoiku/iinkai/shiryokan/rekishimizoku/index.html>

12 日野市郷土資料館 日野の歴史・民俗・自然、幅広い分野の調査研究事業を市民とともに展開中。

開館時間	9:00～17:00	休館日	月曜日（祝日の場合は翌日）12.29～1.3	入館料	無料	☎	042-592-0981
------	------------	-----	------------------------	-----	----	---	--------------

●企画展「日野市の天然記念物」（4.2～9.4） ●企画展「ひのっ子のくらし（仮）」（12.10～3.26）
 ●企画展「古代・中世の平山（仮）」（9.10～12.4）
 ※そのほか廊下でパネル展を開催します。詳細は館HPでご確認ください。 【URL】 <http://hino-museum.jp>

13 日野市立新選組のふるさと歴史館
 土方歳三・井上源三郎の故郷日野で新選組、幕末維新、甲州道中などに関する展示を行っています。

開館時間	9:30～17:00	休館日	月曜日（祝日の場合は翌平日）12.29～1.3	入館料	大人200円、小・中学生50円	☎	042-583-5100
------	------------	-----	-------------------------	-----	-----------------	---	--------------

●「描かれた新選組」（4.23～5.29） ●特別展「七生丘陵ハイキング（仮）」（10月～12.18）
 ●「平山遺跡の大型四面廂建物跡について（仮）」（6～7月） ●企画展「新徴組と新選組の兄弟」（仮）（12.20～2.19）
 ●「新選組ってなんだろう 2022（子供向け）」（7～9月） ●第16回「新選組書展」（3.1～3.31）
 ※詳細は館HPでご確認ください。 【URL】 <http://www.shinsenr.jp> 【Twitter】 @shinsenr

14 東京都立大学 91 年館 大学所蔵の学術標本・資料、最新の研究成果を展示。

開館時間	11:00～17:00	休館日	土～月曜日、祝日、夏季・冬季・春季休業期間ほか（臨時休館あり）	入館料	無料	☎	042-677-1111 内線 2041
------	-------------	-----	---------------------------------	-----	----	---	-------------------------

●常設展 本学内の7分野（動物系統分類学、植物系統分類学、地形・地質学、日本史学、考古学、社会人類学、芸術学）が保有する研究資料・標本類をご覧いただけます。東京都立大学の所在する東京・多摩地区に密着した研究成果から、世界各国の話題に至るまで、研究成果を親しみやすくご紹介します。
 ※当展示室では新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、現在、学内者限定開室としております。今後の予定は、ウェブサイトの開室日カレンダー等にてお知らせいたします。 【URL】 <http://tmu-gakugei.jp/index.html>

15 帝京大学総合博物館 帝京大学が所蔵する貴重な資料や研究成果を紹介。

開館時間	9:00～17:00 （入館は16:30まで）	休館日	日曜日・祝日・創立記念日・臨時休館日	入館料	無料	☎	042-678-3675
------	----------------------------	-----	--------------------	-----	----	---	--------------

●企画展 - 帝京ことはじめ - SINCE1931「帝京商業学校の物語」（21.10.3～4.30） 好評につき会期延長決定！
 帝京大学の起源は、今から90年前の1931（昭和6）年5月20日、豊多摩郡代々幡町（現：渋谷区本町）に開校した帝京商業学校に遡ります。夜間制の男子商業学校として開校し、わずか4名の新入生からスタートしました。本企画展では当時撮影された同校・周辺地域の写真や、それらを元に復元した校舎模型、使用されていた教科書などを通して、本学の教育の原点である帝京商業学校の姿を紹介いたします。あわせて、同校が掲げた「人格の陶冶」「実践的教育」「体育武道奨励」の3つの教育方針のもと、教育活動がどのようにおこなわれていたのかを振り返ります。 【URL】 https://www.teikyo-u.ac.jp/campus/hachioji_campus/museum

16	東大和市立郷土博物館	東大和の歴史・民俗・狭山丘陵の自然を紹介。プラネタリウムクリエイター大平貴之氏の投影機メカスターが評判。				
開館時間	9:00～17:00	休館日	月曜日（祝日の場合は翌日）、 祝日の翌日	入館料	無料 （プラネタリウムは有料）	☎ 042-567-4800
<ul style="list-style-type: none"> ●プラネタリウム春番組（3.12～6.12）/ プラネタリウム夏番組（6.18～9.11）/ プラネタリウム秋番組（9.17～12.4） ●企画展示「空堀川の鳥たち」（3.19～5.5） ●企画展示「日記が語る戦時中の暮らし」（7.16～9.4） ●企画展示「吉岡堅二展」（9.23～11.6）※展示内容が変更となる可能性があります。 ●旧吉岡家住宅 春の公開（5.27～29） ●その他各種講座を随時開催 ●旧日立航空機株式会社変電所一般公開（毎週水・日曜日）10時30分～16時 <p style="text-align: right;">【URL】 http://www.city.higashiyamato.lg.jp/index.cfm/35,0,366.html</p>						

17	東村山ふるさと歴史館	「みち」をテーマに、東村山の歴史を紹介する。				
開館時間	9:30～17:00 （入館は16:30まで）	休館日	月・火曜日（祝日の場合は開館し、 その翌日以降の平日が休館） 臨時休館（8.31～9.2）	入館料	無料	☎ 042-396-3800
<ul style="list-style-type: none"> ●企画展「藍染 東村山でつくられた染料と衣類」（4.29～6.26） かつて東村山は、武州藍の産地で藍葉の栽培や、藍染などが行われていました。藍染の織物をはじめ、農作業着や半纏などを、文書資料とともに展示します。※展示説明会：第1回・概説と衣類編（5.22）、第2回・文書編（6.5） ●夏休み展示「自由研究のたね」（7.16～8.28） 自由研究を何にしようか考えている皆さんに、東村山についての「自由研究のたね」をたくさん用意します。また、東村山について深く知りたい人もお越しくください。 <p style="text-align: right;">【URL】 https://www.city.higashimurayama.tokyo.jp/tanoshimi/rekishi/furusato/ （八国山たいけんの里 東村山市野口町3-48-1 ☎ 042-390-2161 開館時間・休館日・入館料は上記ふるさと歴史館と同様。 【URL】 https://www.city.higashimurayama.tokyo.jp/tanoshimi/rekishi/hachikokuyama/</p>						

18	国立ハンセン病資料館	ハンセン病問題に関する理解促進と偏見・差別・排除の解消を目指す。				
開館時間	9:30～16:30 （入館は16:00まで）※	休館日	月曜および「国民の祝日」の翌日、 年末年始、館内整理日	入館料	無料	☎ 042-396-2909
<ul style="list-style-type: none"> ●企画展「生活のデザイン ハンセン病療養所における自助具、義肢、補装具とその使い手たち」（3.12～8.31） ハンセン病患者・回復者が使ってきた自助具（補助具）、義肢補装具、ほか写真や文芸作品など約280点を展示し、暮らしの中で、障害を乗り越え、日々可能性を追求してきた姿に迫ります。関連イベントとしてギャラリートーク、ワークショップなどを予定しています。 <p>※開館時間などが変更になる場合があります。ご来館の際は当館ホームページ等で最新情報をご確認下さい。 【URL】 http://www.nhdm.jp/</p>						

19	くにたち郷土文化館	国立の歴史、ハケの自然などを展示。すぐ近くには古民家も。				
開館時間	9:00～17:00 （入館は16:30まで）	休館日	第2・4木曜日（祝日の場合は翌日）、 12.29～1.3	入館料	無料	☎ 042-576-0211
<ul style="list-style-type: none"> ●季節の飾り付け「こいのぼり・五月人形飾り」（4.23～5.8） くにたち郷土文化館と国立市古民家に、こいのぼりと五月人形を飾り付けます。また、端午の節句にちなみ、郷土ゆかりの兜など武器・武具類も併せて展示します。 ●共催企画展「第24回紙の工芸展」（5.21～6.12） 折り紙・ちぎり絵・彩人形・ペーパークラフトなど、「紙」を素材にした様々なジャンルの作品を展示します。24回目の開催となる「紙の工芸展」、作品の美しさや創作活動の成果をお楽しみください。 共催：紙の工芸展実行委員会 <p style="text-align: right;">【URL】 https://www.kuzaidan.or.jp/province/</p>						

20	たましん歴史・美術館	多摩地域の作家の作品展示や、地域の歴史資料を公開。				
開館時間	10:00～18:00 （入館は17:30まで）	休館日	月曜日、祝日、年末年始	入館料	100円 ※中学生以下無料	☎ 042-574-1360
<ul style="list-style-type: none"> ●コレクション展「TAMA(たま)のアートは百花繚乱」（4.16～7.10） 人間国宝にも選ばれた陶工藤本能道、日本画家の佐藤多持、篆刻家の本田谷庵など、多摩を中心に創作活動をした作家たちの作品を並べ、多摩のアート文化の豊かさを紹介します。 ●コレクション展「洋画名品展(仮)」（7.23～11.6） 多摩信用金庫所蔵品の中から、ヨーロッパそして日本で描かれた洋画の名品を集めて展示します。 <p>※展示内容、会期は変更となる場合があります。 【URL】 https://www.tamashinmuseum.org/</p>						

21 パルテノン多摩
地域まるごと博物館のコアとして多摩市と多摩ニュータウンを自然と歴史の視点で紐解く。

開館時間	10:00～17:30	休館日	館の休館日に準ずる(月2、3日と年末年始)	入館料	常設展は無料	☎	042-375-1414
------	-------------	-----	-----------------------	-----	--------	---	--------------

2022年4月1日にリニューアルオープンします。多摩市には、多摩ニュータウンの街並みや、開発前から伝わる文化や寺社、石仏、里山といった文化資源のほか、博物館などさまざまな学べる場があります。パルテノン多摩では地域全体を「地域まるごと博物館」ととらえ、新しいミュージアムではそのコアとなるような展示や活動を市民学芸員や市民と一緒にこなしていきます。ぜひ新しくなったミュージアムにお越しください。

- 多摩市市制施行50周年記念展示事業「やとのいえ原画展(仮)」(8.6～8.29) 多摩市がモデル地となっている、『やとのいえ』(借成社)の原画を中心に、作中に描かれているくらしに関連する民具類や写真資料等を展示します。
- 多摩市市制施行50周年記念展示事業「多摩市50年のあゆみ(仮)」(8.6～8.29) 多摩市のこれまでの歩みを振り返り、市制施行以前のくらしの様子と、市制施行時の様子、市制施行後の多摩市の変化を記録した写真等を紹介。このほか、多摩市内に所在するさまざまな地域の魅力について、市民から提供いただいた情報(写真や伝承など)を紹介する展示「地域の宝物あつめ(仮)」も同時開催します。
【URL】<https://www.parthenon.or.jp/>
【Twitter】http://twitter.com/par_tama_museum 【Facebook】<https://www.facebook.com/25thparthenon>

22 東京都立埋蔵文化財調査センター
多摩丘陵の埋蔵文化財を展示。遺跡庭園「縄文の村」を併設。東京都埋蔵文化財センターが管理運営。

開館時間	9:30～17:00(11～2月は遺跡庭園のみ16:30まで)	休館日	12.29～1.3(年末年始) 3.11～3.19(展示替え)	入館料	無料	☎	042-373-5296
------	---------------------------------	-----	------------------------------------	-----	----	---	--------------

- 企画展示「境・道・恵—多摩丘陵の3つの顔—」(3.19～3.9)
- 年中行事 貝輪作り(4.12)、遺跡庭園自然観察会(4.16)、勾玉・耳飾り作り(4.16)、トンボ玉作り(5.14/9.27)、映像上映会(5.28)、企画展示解説会(5.28/7.16/9.10)、縄文糸作り(6.25)、あんぎん作り(7.9/9.22)、文化財講演会(7.16/9.10)、一般土器作り(9.3、4)
- 夏休み子供向け行事 親子土器作り(7.23)、野焼き(8.20)、親子勾玉作り(7.27)、親子あんぎん作り(7.27/8.17)、親子縄文土器観察会(7.29)、土偶レリーフ作り(8.2)、火おこし道具作り(8.11)、親子勾玉作り(8.11)、トントン糸作り(8.17)、親子あんぎん作り(8.17)、低学年向け行事(8.23/8.25)

※申込方法、締切など詳細はホームページをご覧ください。 【URL】<https://www.tef.or.jp/maibun/>

23 町田市立自由民権資料館 多摩地域・武相地域の自由民権運動と町田の歴史を紹介。

開館時間	9:00～16:30	休館日	月曜日(祝日の場合は翌日)、 年末年始(12.27～1.4)	入館料	無料	☎	042-734-4508
------	------------	-----	-----------------------------------	-----	----	---	--------------

- 企画展「野津田薬師堂と武相寅歳薬師」(4.9～5.8)
寅年の今年、武相地域の25霊場で薬師如来が12年に1度、御開帳される年です。市域でもいくつかの寺院で薬師如来が御開帳され、野津田薬師堂もそのひとつです。今回の御開帳に合わせて、町田市域最古と伝えられる野津田薬師堂と御開帳の歴史を紹介します。
【URL】https://www.city.machida.tokyo.jp/smph/bunka/bunka_geijutsu/cul/cul03/index.html
【Twitter】https://twitter.com/machida_minken

24 町田市民文学館ことばらんど 「文学」「ことば」「文字」の魅力や楽しさを展覧会や講演会を通して紹介

開館時間	10:00～17:00	休館日	月曜日(祝日の場合は開館)、毎月第2木曜日(祝日の場合は開館し、その翌日以降の平日が休館)、年末年始(12.29～1.4)	入館料	無料	☎	042-739-3420
------	-------------	-----	---	-----	----	---	--------------

- 春の企画展「将棋作品をひもとく“読む将”のススメ展」(2022.4.29～6.26)
近代から現在に至るまでの将棋を題材とした文学作品の歴史を追い、小説や評論、マンガなどの多彩な作品世界をひもときます。
- 夏の企画展「(仮)たけがみ動物園-TAKEGAMI ZOO-展」(7.23～9.25) 町田市内の緑に囲まれたアトリエで創作活動を続ける、絵本作家・たけがみたえの仕事を紹介する初めての大規模企画展です。おおらかで力強い表現と豊かな色彩感覚で読者を魅了する作品世界をご紹介します。
【URL】https://www.city.machida.tokyo.jp/smph/bunka/bunka_geijutsu/cul/cul08Literature/index.html
【Twitter】https://twitter.com/machida_kotoba

25 府中市郷土の森博物館 府中市の歴史・民俗・自然。プラネタリウム、古民家も。

開館時間	9:00～17:00 (入場は16:00まで)	休館日	毎週月曜(祝日の場合は翌火曜)、その他臨時開館・休館あり	入館料	大人300円、中学生以下150円、4歳未満無料	☎	042-368-7921
------	----------------------------	-----	------------------------------	-----	-------------------------	---	--------------

- 企画展「多摩の観光～江戸時代から昭和まで～」(4.23～7.3) 江戸(東京)からの小旅行の場として人気だった多摩地域の観光について、ガイドブックやマップといった史料をもとに紹介します。
- 特別展「あしもとネイチャーワールド 府中いきものチャンピオン(仮)」(7.17～9.4) 市内に残る自然環境下に生息する昆虫や野鳥などを、いろいろな視点から紹介します。
- プラネタリウム 春番組(～5.27)「大変化!! 星空ピフォーアフター」ほか/夏番組(5.28～8.28)「キャンプで! 宇宙で!? 天の川を見よう!」ほか ※プラネタリウムは別途観覧料が必要です。
- あじさいまつり(5.28～7.3) 園内に咲き誇るあじさいと古民家のコラボレーションをお楽しみください。
【URL】<http://www.fuchu-cpf.or.jp/museum/index.html> 【Twitter】https://twitter.com/kyodo_no_mori

26 小平市鈴木遺跡資料館 日本を代表する旧石器時代遺跡である「国史跡鈴木遺跡」から出土した貴重な旧石器を展示・公開しています。

開館時間	10:00～16:00	休館日	月曜日、火曜日、木曜日、金曜日、 年末年始(12.27～1.5)	入館料	無料	☎	042-323-2233
------	-------------	-----	-------------------------------------	-----	----	---	--------------

●常設展示 国史跡「鈴木遺跡」は、都内最大規模の旧石器時代遺跡です。出土した旧石器の分析の結果、約2.2万年間にも及ぶ日本の後期旧石器時代初めから終末まで12の文化層の石器群が存在することが判明し、日本旧石器時代の移り変わりを明らかにしたことで名高い遺跡です。常設展示では、各時期ごとの石器群を古い方から年代順に並べて展示しています。また、数多く出土した黒曜石も時期と産地ごとに一目でわかるようまとめて展示しています。
【URL】 <https://www.city.kodaira.tokyo.jp/kurashi/001/001374.html>

27 小金井市文化財センター 小説『次郎物語』の舞台で、小金井の歴史と文化をたどる。

開館時間	9:00～16:30	休館日	月曜日(祝日の場合は翌日)、臨時休館 期間(10月)、年末年始(12.29～1.3)	入館料	無料	☎	042-383-1198
------	------------	-----	---	-----	----	---	--------------

当館は作家下村湖人が青年団講習所の所長として講習生と語り、小説『次郎物語』の構想を練った浴恩館を改修して資料館としたものです。
●季節展「名勝小金井桜」(3.26～5.29) 玉川上水堤の桜並木「名勝小金井(サクラ)」の歴史を錦絵や古写真で紹介。
●地域史講座「小金井市史をよむ」(年3回:夏季以降、募集は市報にて)
●ほか、武蔵小金井まちかど歴史ミュージアム(小金井市本町6-2-30)を実施中
【URL】 <https://www.city.koganei.lg.jp/kankobunka/bunkazai/bunkazaisenta.html>

28 江戸東京たてもの園 都内の歴史的建造物を移築、復元・保存・展示し、文化遺産として次代に継承することを目指した野外博物館。

開園時間	4～9月:9:30～17:30 10～3月:9:30～16:30 (入園は開園の30分前まで)	休園日	月曜日(祝日の場合は翌日) ※2022.4.4、5.2は臨時開園 年末年始(12.25～1.1)	入園料	大人400円、中(都外) 高生200円、大学生320 円、65才以上の方200 円、小中(都内)無料	☎	042-388-3300
------	---	-----	--	-----	---	---	--------------

●展示室「縄文2021—縄文のくらしとたてもの—」(～5.29)、「江戸東京博物館コレクション展」(6.25～2023.2.12)
●春夏の催し「こどもの日イベント」(5.4・5)、「ちょっと涼しいたてもの園」(7月下旬～8月下旬)、「夜間特別開園下町夕涼み」(8.6・7)、「綱島家年中行事」梅漬け・土用干し(5月下旬～8月土用の頃)、「盆棚の展示」(6月下旬～8.15)、「十五夜飾り」(9.6～11)
●定例の催し 伝統工芸の実演(4.9・10 品川区、5.14・15 江戸川区、6.11・12 荒川区、7.9・10 豊島区、8.13・14 墨田区、9.10・11 北区)
※ご来園の際は、ホームページ等で最新の情報をご確認ください。
【URL】 <https://www.tatemonoen.jp/>

29 東京農工大学科学博物館 繊維に関する資料の展示や、本学の教育研究活動を紹介。繊維技術研究会や友の会による活動も盛ん。

開館時間	10:00～17:00(入館 は16:00まで)	休館日	日曜・月曜・祝日、5.31(創立記念日)、 年末年始等	入館料	無料	☎	042-388-7163
------	-----------------------------	-----	--------------------------------	-----	----	---	--------------

●WEB企画展「勸工寮葵町製糸場図面3D復元プロジェクト」を実施中です。展示模型の中を歩くような疑似体験や、図面を建物の実寸に合わせて設置するなど、従来の博物館展示では表現できなかった展示表現に挑戦しています(cloverアプリのダウンロードが必要です)。
●SNSでの情報発信や360度デジタルビューなどを公開しています。
【URL】 <http://www.tuat-museum.org/>

30 清瀬市郷土博物館 清瀬の歴史と民俗。伝承スタジオでは体験学習も。

開館時間	9:00～17:00	休館日	月曜日(祝日の場合は翌日)、12.29 ～1.3	入館料	無料	☎	042-493-8585
------	------------	-----	-----------------------------	-----	----	---	--------------

●企画展「はたおり伝承の会作品展」(6.18～26) ●特別展「古代武蔵と清瀬」(9.18～)
●テーマ展示「結核療養所と清瀬」(～7.31)
●事業 自然観察会(4.17) ミュージアムシアター(4.21/5.26/6.23/7.21/9.22) 文化財散歩(5.21) 歴史講座(6月/7月/8.27) テーマ展示
関連講座(8.14)
●夏休み体験学習 染物体験(7月) うどん作り(8.6) 勾玉作り(8月) 昔の暮らし体験(8月)
●先人の知恵に学ぶシリーズ 柏餅作り(5.14) うどん作り(8.6) はたおり講習会(7.8) 親子で郷土料理作り(7月)
【URL】 <http://www.museum-kiyose.jp/>

31 多摩六都科学館 世界一に認定されたプラネタリウムと5つの展示室がある参加体験型の科学館。

開館時間	9:30～17:00(入館 は16:00まで)	休館日	月曜日、祝日の翌日、年末年始(12.28 ～1.3)、その他機器整備の休館 あり(4.12～14、19～21、9.1、 9.6～8、10.4～6、1.24～26)	入館料	大人520円、小人(4歳～ 高校生)210円 ※年間パスあり ※プラネタリ ウム、大型映像は別料金	☎	042-469-6100
------	----------------------------	-----	--	-----	--	---	--------------

●春の特別企画展「ためしてわかる! 伝えたくなる! DoサイエンスSHOW」(3.26～5.8)
科学の法則や現象を楽しみながら学べる「サイエンスショー」。自分のためして考えて、伝えることにもチャレンジしよう。
●夏の特別企画展「見てみるカイ? おくぶカイ 貝の世界」(7.23～9.4)
昆虫類に次いで種類が多い「貝類」。いろいろな環境に適合した貝の美しい貝殻や、生きている姿を観察してみよう。
●生解説プラネタリウム「ブラックホールを探せ!」(5.1～7.18)
●大型映像「VOYAGER ボイジャー 終わりになき旅」(終了日未定)
【URL】 <https://www.tamarokuto.or.jp>

32 調布市郷土博物館 原始古代から近代までの調布の歴史をたどる。

開館時間	9:00～16:00	休館日	月曜日（祝日の場合は翌日） 12.29～1.3、館内燻蒸期間	入館料	無料	☎	042-481-7656
------	------------	-----	-----------------------------------	-----	----	---	--------------

●郷土学習展「ちょっと昔の暮らし」（1.12～5.29）わかりやすい解説で小学生の学習にも役立つよう、昔の暮らしの道具を紹介します。
●収蔵品展「博物館の宝物」（7.2～12.11）歴史・民俗・美術・自然など様々な分野から、学芸員がおすすめする収蔵品を紹介します（期間中に展示替えを予定しています）。
※新型コロナウイルス感染拡大予防のため、来館時のマスク着用、手指の消毒及び入館票の記載にご協力をお願いいたします。なお、当面の間人数制限を設けての開館となります。最新の入館条件等については、ホームページ・ツイッターでお知らせいたします。
【URL】<https://www.city.chofu.tokyo.jp/www/contents/1176118850606/index.html>
【Twitter】https://twitter.com/chofu_museum

33 国際基督教大学博物館湯浅八郎記念館
初代学長・湯浅八郎の民藝コレクションと、キャンパスから出土した考古資料を所蔵する大学博物館。

開館時間	13:00～17:00	休館日	4/12～6/15の毎週火曜と水曜以外 は休館（5/3、5/4は祝日のため 休館）	入館料	無料	☎	0422-33-3340
------	-------------	-----	---	-----	----	---	--------------

●特別展「湯浅記念館コレクション展」（4.12～6.15）毎週火・水曜日 13:00～17:00の限定開館（要予約）。
●第115回公開講座「持続可能な博物館活動のための保存環境の整え方」（5.21）本学で教鞭を執る佐野千絵氏（東京文化財研究所名誉研究員）による講演会。Zoomウェビナーにて開催（視聴無料・要予約）。
●ランチタイムトーク「私とICU」（4.26）本学の辻田麻里准教授（言語教育）をゲストスピーカーに迎え、往時の思い出を聞く。Zoomミーティングにて開催。
【URL】https://subsites.icu.ac.jp/yuasa_museum/
【Twitter】https://twitter.com/ICU_museum 【YouTube】<https://www.youtube.com/channel/UCg4-j0CyCngzMGkfHbKdJg/>

34 武蔵野市立武蔵野ふるさと歴史館
武蔵野市の歴史と文化を育む、「博物館」と「公文書館」の機能を持った施設です。

開館時間	9:30～17:00	休館日	金曜・祝日・年末年始	入館料	無料	☎	0422-53-1811
------	------------	-----	------------	-----	----	---	--------------

●企画展「武蔵野の異界」（5.14～7.14）武蔵野の伝説や境界によって仕切られた世界、非日常の世界などを紹介します。
●特集展示「石造物の見方」（4.24～6.9）市内に残る石造物を紹介し、鑑賞ポイントなどを紹介します。
●特集展示「平野家文書」（仮）（6.26～8.25）平野家文書を用いて江戸時代の境地域を紹介します。
●企画展「成蹊中学・高等学校連携展示 武蔵野の生活環境とその探求」（仮）（7.23～9.22）生きることと豊かに暮らすことへの探求と自然環境の歴史について、武蔵野市周辺の過去・現在・未来の視点を交えて解説します。
●特集展示「武蔵野の講と民間信仰」（仮）（9.11～11.10）市域の民間信仰について、講で行われた行事を中心に紹介します。
【URL】http://www.city.musashino.lg.jp/kurashi_guide/shogaigakushu_koza/rekishikan/

35 日本獣医生命科学大学 附属ワイルドライフ・ミュージアム 展示再開に向けて準備中

開館時間	事務室営業時間 火曜日～金曜日 8:30～17:00 / 土曜日 9:30～18:00 (時間差通勤に伴う変動あり)	休館日	日・月曜・祝日 年末年始・大学の定める休日 (その他臨時休館あり)	入館料	無料	☎	0422-31-4151
------	--	-----	---	-----	----	---	--------------

建物工事に伴い長期休館を実施していましたが、2022年2月に工事が終了し、現在は展示再開に向けた準備を行っています。展示再開は2022年8月を予定しています。※今後の状況により、開館日程が変更になる場合がございます。
●今後の展示テーマ（予定）日本の里山に暮らす野生動物 / 大学史の紹介 / 日獣大獣医教育用掛図コレクション
●休館中の情報 最新の情報は大学公式サイト博物館ページをご覧ください。博物館公式Facebookでは活動日誌や資料解説を公開しています。
【URL】<https://www.nvlu.ac.jp/>（大学公式サイト）

36 狛江市立古民家園（愛称：むいから民家園）
文化財の古民家で、年中行事の展示や体験学習など、狛江の歴史や民俗を学べます。

開館時間	9:30～16:30	休館日	月曜日（休日にあたるときはその翌 開園日）、年末年始（12.28～1.4）	入館料	無料	☎	03-3489-8981
------	------------	-----	--	-----	----	---	--------------

●年中行事展示
端午の節句の五月人形、七夕の七夕飾り、十五夜のお月見団子など、年中行事に合わせて展示を予定しています。
●イベント・教室
地域の生活文化や伝統文化を体験する教室などを予定しています。子ども向けの体験教室もあります。詳細は、狛江市広報または狛江市教育委員会ホームページをご覧ください。
【URL】<http://www.komae.ed.jp/index.cfm/12,html>

三多摩公立博物館協議会加盟館アクセス一覧

No.	館名	アクセス
1	奥多摩水と緑のふれあい館	JR 青梅線「奥多摩駅」から小河内方面行きバス「奥多摩湖」下車
2	檜原村郷土資料館	JR 五日市線「武蔵五日市駅」から藤倉行きバス「郷土資料館」下車
3	青梅市郷土博物館	JR 青梅線「青梅駅」下車徒歩 15 分
4	あきる野市五日市郷土館	JR 五日市線「武蔵五日市駅」下車徒歩 17 分
5	羽村市郷土博物館	① JR 青梅線「羽村駅」西口から徒歩 20 分 ② JR 青梅線「羽村駅」東口からコミュニティバスはむらん羽村西コース「郷土博物館」下車
6	コニカミノルタ サイエンスドーム (八王子子ども科学館)	JR 中央線「八王子駅」、または京王線「京王八王子駅」からバス「サイエンスドーム」下車、徒歩 2 分
7	桑都日本遺産センター 八王子博物館	① JR 中央線「八王子駅」南口から駅直結 ② 京王線「京王八王子駅」から徒歩 8 分
8	福生市郷土資料室	福生市役所、旧ヤマジウ田村家住宅ともに JR 青梅線「福生駅」西口から徒歩約 7 分
9	瑞穂町郷土資料館 (けやき館)	JR 八高線「箱根ヶ崎駅」下車徒歩 20 分
10	武蔵村山市立歴史民俗資料館・分館	多摩モノレール「上台北駅」から武蔵村山市内循環バス「かたくりの湯」下車徒歩 1 分分館：西武拝島線・多摩モノレール「玉川上水駅」から武蔵村山市内循環バス「大南三丁目」下車徒歩 3 分
11	立川市歴史民俗資料館	① JR 中央線「立川駅」南口から新道福島行き・富士見町操車場行きバス「団地西」下車、徒歩 5 分 ② JR 中央線「立川駅」南口から立川駅北口行きバス「農業試験場前」下車、徒歩 5 分 ③ JR 青梅線「西立川駅」下車徒歩 20 分
12	日野市郷土資料館	① 多摩モノレール・京王線「高幡不動駅」から百草団地方面バス「高幡台団地」下車徒歩 5 分 ② 多摩モノレール「程久保」下車徒歩 7 分
13	日野市立新選組のふるさと歴史館	① JR 中央線「日野駅」から京王バス高幡不動駅行き「日野七小入口」下車徒歩 5 分 ② 京王線・多摩都市モノレール「高幡不動駅」から京王バス日野駅行き「日野七小入口」下車徒歩 5 分
14	東京都立大学 91 年館	京王相模原線「南大沢駅」下車徒歩約 5 分
15	帝京大学総合博物館	① 多摩モノレール「大塚・帝京大学駅」下車徒歩 15 分 ② 京王線「聖蹟桜ヶ丘駅」、「高幡不動駅」、「多摩センター駅」から京王バス「帝京大学構内」行きに乗り終点にて下車
16	東大和市立郷土博物館	西武拝島線「東大和市駅」から西武バス「イオンモール」行きで「八幡神社」、または都営バス「青梅車庫」行きで「八幡神社前」下車徒歩 2 分
17	東村山ふるさと歴史館	西武新宿・国分寺・西武園線「東村山駅」西口下車徒歩 8 分
18	国立ハンセン病資料館	① 西武池袋線「清瀬駅」南口から西武バス「久米川駅北口行」で約 10 分 ② 西武新宿線「久米川駅」北口から西武バス「清瀬駅南口行」で約 20 分 (いずれも「ハンセン病資料館」で下車)
19	くにたち郷土文化館	JR 南武線「矢川駅」下車徒歩 10 分、JR 中央線「国立」駅からバス「国立操車場」行または「国立泉団地」行、「くにたち郷土文化館」下車すぐ
20	たましん歴史・美術館	たましん歴史・美術館：JR 中央線「国立駅」南口前/たましん美術館：JR 中央線「立川駅」北口より徒歩約 6 分
21	パルテノン多摩	京王相模原線・小田急多摩線・多摩モノレール「多摩センター駅」下車徒歩 5 分
22	東京都立埋蔵文化財調査センター	京王相模原線・小田急多摩線・多摩モノレール「多摩センター駅」下車徒歩 5～7 分
23	町田市立自由民権資料館	① 小田急線「鶴川駅」5 番バス乗り場から「野津田車庫」行きまたは本町田経由「町田駅」行きで「綾部入口」下車 ② 小田急線・JR 横浜線「町田駅」21 番バス乗り場から本町田経由「野津田車庫」行きまたは「鶴川駅」行きで「袋橋」下車
24	町田市民文学館ことばらんど	① 小田急線「町田駅」東口から徒歩 12 分 ② JR 横浜線「町田駅」ターミナル口から徒歩 8 分
25	府中市郷土の森博物館	京王線・JR 南武線「分箇町原駅」から京王バス「郷土の森総合体育館」行き、「郷土の森正門前」下車すぐ
26	小平市鈴木遺跡資料館	① 西武新宿線「小平駅」南口から西武バス武蔵小金井駅行き、もしくは JR 中央線「武蔵小金井駅」から西武バス小平駅南口行き「回田本通り」下車徒歩 5 分 ② 西武新宿線「花小金井駅」から立川バス「国分寺駅北口」行き「共済住宅」下車徒歩 10 分
27	小金井市文化財センター	JR 中央線「武蔵小金井駅」北口もしくは「東小金井駅」からココバス北東部循環⑩「小金井公園入口」下車徒歩 5 分
28	江戸東京たてもの園	① JR 中央線「武蔵小金井駅」北口バス 2 番 3 番停留所からバス「小金井公園西口」下車徒歩 5 分 ② 西武新宿線「花小金井駅」南口より徒歩 5 分「南花小金井」(小金井街道沿い) 停留所から「武蔵小金井駅」行きバス、「小金井公園西口」下車徒歩 5 分
29	東京農工大学科学博物館	JR 中央線「東小金井駅」南口から徒歩 10 分
30	清瀬市郷土博物館	① 西武池袋線「清瀬駅」北口から徒歩 10 分 ② 西武池袋線「清瀬駅」北口バス乗り場 1 番から西武バス「郷土博物館入口」下車徒歩 1 分
31	多摩六都科学館	① 西武新宿線「花小金井駅」北口から徒歩 18 分 ② 西武新宿線「花小金井駅」、「田無駅」からはなバス第 4 北ルート「多摩六都科学館」下車すぐ
32	調布市郷土博物館	京王相模原線「京王多摩川駅」下車徒歩 4 分
33	国際基督教大学博物館湯浅八郎記念館	① JR 中央線「三鷹駅」南口または「武蔵境駅」南口から小田急バス「国際基督教大学」行きにて終点下車 ② 武蔵境駅からタクシーで 10 分
34	武蔵野市立武蔵野ふるさと歴史館	① JR 中央線・西武多摩川線「武蔵境駅」から徒歩 12 分 ② JR 中央線「武蔵境駅」北口からムーバス境西循環に乗り、4 番「武蔵野ふるさと歴史館」下車すぐ
35	日本獣医生命科学大学 付属ワイルドライフ・ミュージアム	JR 中央線・西武多摩川線「武蔵境駅」南口から徒歩 2 分
36	狛江市立古民家園 (愛称:むいから民家園)	① 小田急線「狛江駅」、「和泉多摩川駅」から徒歩 10 分 ② 小田急線「狛江駅」北口から「多摩川住宅」行きバスまたは「こまバス」(北回り)で「児童公園」バス停前